

# サイバーセキュリティ、ソフトウェアアップデート マネジメントシステムの更新審査への取組

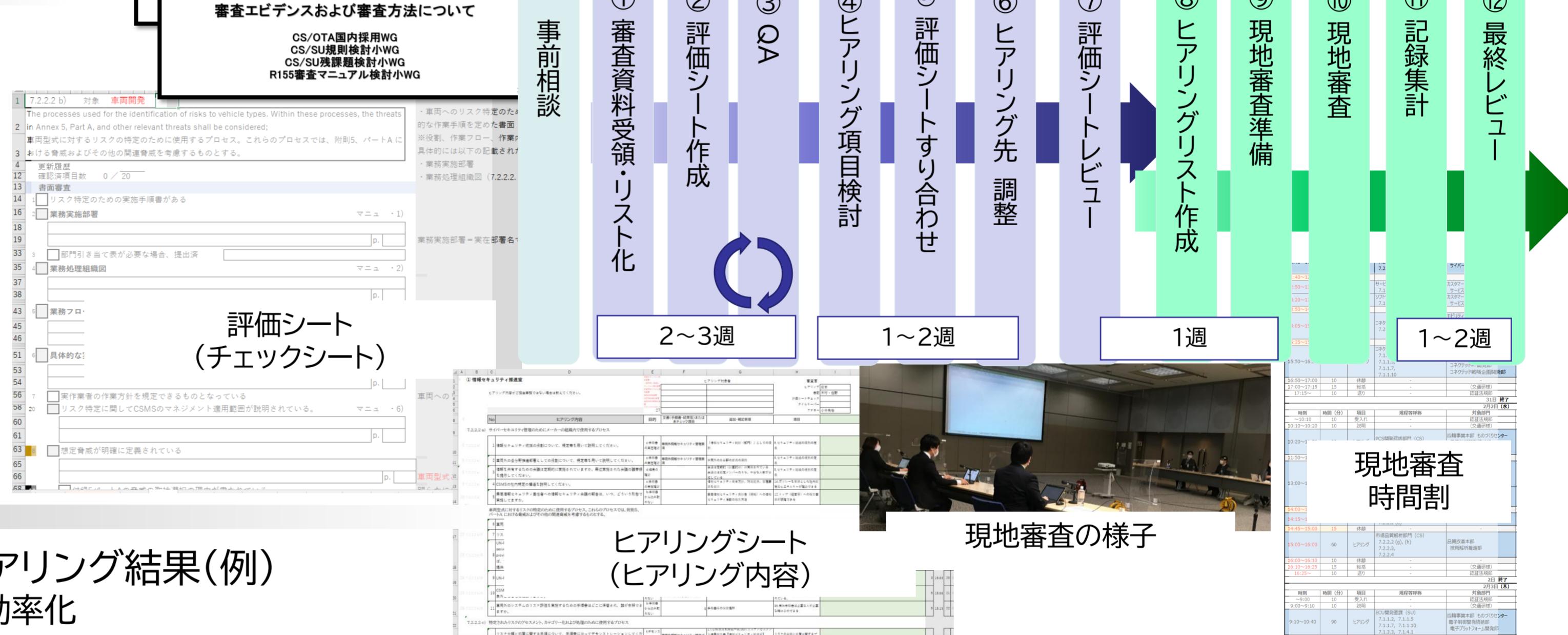
自動車認証審査部 情報セキュリティ審査センター ※小林 一樹 榎本 恵

## 情報セキュリティ審査センター



## 更新審査への準備

- 評価シートのチェック項目の見直し
  - 現実的なプロセス、技術との整合
  - プロセスの運用課題とその解決
- 審査マニュアルの見直し
  - 実態に即した内容
  - 法規解釈の共通化
  - 継続審査を想定した内容
  - 年次報告内容
  - MSの変更の考え方
- 現地審査の効率化



## 更新審査結果

- 「プロセスの運用課題とその解決」ヒアリング結果(例)
  - 3年間で順調に運用、次のステップは効率化

### CSMS全体管理のプロセス(R155 7.2.2.2 (a))

- 日々改善している。プロセスを根付かせることが重要
- サイバー脅威は常に変更しているため、対応も常時変化させていくことが課題
- プロセスの改善要望はなかったが、運用の工夫を行っている
- 効率化について検討している
- 今後の環境変化に追従していくことが課題

### リスクアセスメントのプロセス(R155 7.2.2.2 (b)(c)(d)(f))

- 運用面、チェックシートなどの改善をしている
- リスクアセスメントの実施タイミングを協議している
- 伝わりやすい改善履歴の残し方など改善している
- 効率化、軽減策のベストプラクティスの展開

### SIRTのプロセス(R155 7.2.2.2 (g)(h), 7.2.2.3, 7.2.2.4)

- インシデント報告書様式を作成し、報告をしやすくした
- 脆弱性リスト管理、トリアージの業務量が課題。AIの活用などを検討
- インシデント訓練を実施
- 手順の明確化

## 実績

設問数は変わらず、ヒアリング時間短縮

	UN-R155(CSMS)		UN-R156(SUMS)	
	初回	更新	初回	更新
1. 部門数	8.8 (1.3)	8.3(1.9)	7.2(1.8)	6.2 (1.1)
2. 時間 (h)	8.8 (1.7)	7.4 (1.0)	6.3 (1.6)	4.9 (1.0)
3. 設問数	84.7 (32.5)	81.3 (30.7)	45.5 (17.0)	56.7 (11.9)
平均 (標準偏差)				

## 今後へ向けて

- 時代は、車両の審査から、車両を生み出すプロセスの審査へ変化
- 審査官の育成と力量向上
  - 他のUN規則に広がるマネジメントシステム認証への対応
  - 審査経験だけでなく、チェック項目の見直しを通じて法規要件の理解を深める
- ISO/IEC 17021準拠
- 継続的な審査マニュアルの見直し